大仙市立太田南小学校　学校報

# あかまつ

令和３年度
第42号
令和３年10月22日

《学校教育目標》　夢に向かって 本気で チャレンジ！ 笑顔の花さく 南っ子

## あいさつの大切さ　「たった５秒で人生が変わる」

学校評価アンケートにご回答いただきましてありがとうございました。この後とりまとめをして，分析し，貴重なご意見には真摯に向き合って学校運営に生かしていきたいと考えております。アンケートの公表には少し時間をいただきたいと思いますので，よろしくお願いいたします。

さて，封筒から取り出して全体を見渡したときに，集計を待つまでもなく顕著だったのが，「子どもたちのあいさつの様子はどうですか」の「少し不十分」「不十分」の回答が他と比べてとても多いことでした。

小さい頃から，当たり前のように「あいさつはよいこと」だと私たち大人は教わってきました。今こそ，子どもたちに「なぜあいさつは大切なのか」の意味を語ることが大事だと考えます。

【感謝を伝えられる】…言うまでもなく，「ありがとう」は感謝を伝えられます。心のこもったあいさつは喜ばれます。

【存在を認めていることを示せる】…あいさつは相手がいるのがわかったから「声をかけよう」と思ってするもの。関わったことがない相手でもあいさつされると「私のこと気付いてくれたんだ」と嬉しくなります。

【仲よくなるきっかけになる】…あいさつは，仲よくなるための最初の一歩。何回も挨拶することで，相手も心を開きやすくなります。「話しかけやすい人だな」と声をかけるハードルが下がり，コミュニケーションに繋がります。

【印象のよさを与えられる】…社会に出たとき，多くの人と接することになります。そうなると，同じ職場・同じフロアでもない限り，全員と仲良くなるのは難しいため，ほとんど関わらない人は挨拶で人を判断することがあります。就職の面接で何を重要視するかという話を面接官をしたことのある人から聞いたとき，１番目に「あいさつできる人かどうか」と答えました。「あの人は挨拶してくれるからきっと真面目に仕事をしてくれる」という印象をもつのだそうです。

【緊張をほぐせる】…挨拶には緊張をほぐす力もあります。緊張していても挨拶をされるとほっとしますし，自分も声を出すことで緊張が解かれるのです。そういえば，学校の朝の会は，元気なあいさつから始まります。

他にもあるのかもしれません。一つ一つのあいさつには約５秒ほどしかかかりません。それで感謝が伝わり，仲よくなって，承認欲求が満たされ，よい印象が仕事にまで影響すると考えたら，いいこと尽くめです。

「あいさつをすることは大切」だと誰でも知っています。「しっている」の小さい「っ」を取ると，「している」となります。大切さは誰でも知っているかもしれませんが，ちゃんと「している」人は案外少ないのかもしれません。

さっそく今日の朝の放送で，あいさつの大切さを呼びかけました。

◆朝起きてから学校に着くまで，何人の人に自分からあいさつできるか数えてみよう。
◆教室で「さようなら」を言ってから家に帰るまでに，何人の人に自分からあいさつできるか数えてみよう。

この二つにチャレンジすることにしています。【家族】【横断歩道で交通指導をしてくれている大人】【集合場所に来てくれている大人】【地域の人】【学校の先生】【クラスの仲間】等，あいさつの輪が広がることを期待しています。

## １年生校外学習（増田～横手へ）

14 日（木）は絶好のお出かけ日和でした。１年生は，横手市増田の野田りんご園に出かけ，リンゴ狩りを体験してきました。今が旬のリンゴは，赤がシナノスイート，黄色はトキという品種とのことで，子どもたちは赤と黄色１個ずつのリンゴ狩りに挑戦です。「昨冬の大雪でリンゴの枝がずいぶん折れてしまって…」という野田さんのお話でしたが，広いリンゴ畑には，たくさんのリンゴが実っていました。「ずっと奥 100m くらいまで行っていいよ。手前はたくさんもがれてしまっているので，奥の方に……」という説明を聞きましたが，それでも，手前に赤いものがあると「これが一番大きいリンゴかも」という思いが頭の中に膨らむのでしょう，子どもたちはあっという間に赤１個，黄色１個のリンゴをもぎ取っていました。リンゴのもぎ方は，リンゴのお尻を上に向けるといいと教えていただいていたので，とても上手にできていました。（あまりに素早いのでシャッターチャンスを逃しました。）

次の目的地は秋田ふるさと村。わんぱく広場でマナーを守りながら思い切り遊び，おいしいお弁当を食べ，秋の木の実や虫を見つける活動を行いました。「カマキリを見つけたかったのになー」という声が聞かれた帰り道，子どもたちは意外なところでカマキリと出合いました。ふるさと村入口でディスプレイ用の花を生けていた方が「ぎゃー，カマキリ!」と花の入った箱から飛び退いて大声を出したのを聞き逃しませんでした。「え？カマキリ？」「お姉さん，それちょうだい」『取ってくれてありがとう』「ほかにはもうないの？」…めでたしめでたし。自然と友達，とてもたくましい１年生です。

## 収穫の秋・サツマイモの秋

５月下旬に植えたサツマイモが順調（？）に育ち，今週火曜日までにすべての学年がサツマイモ掘りを行いました。掘る時期が少し遅れてしまい，また，午前中は少し日当たりが悪い裏の畑ですので収穫量を心配していましたが，昨年度よりはたくさん収穫できたようで安心しています。ネズミのかじったあともご愛敬ということで，学年ごとに収穫したサツマイモを持ち帰ったり，あるいは学校で調理するために保管したりしました。

来年はお世話になっている方にお裾分けしたり，給食センターに持って行ったり，様々な工夫ができるといいなと考えています。もっと収量を上げるにはどうしたらいいのでしょうか。どなたかお知恵をお貸しください。